



## 平成30年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成29年8月3日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社アイビー化粧品

コード番号 4918 URL http://www.ivy.co.jp

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 白銀 浩二

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 経理部 部長 兼 経営管理部 部長 (氏名) 中山 聖仁 TEL 03-6880-1201

四半期報告書提出予定日 平成29年8月4日

配当支払開始予定日 -

四半期決算補足説明資料作成の有無：有

四半期決算説明会開催の有無：有

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成30年3月期第1四半期の連結業績（平成29年4月1日～平成29年6月30日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第1四半期	420	37.8	△632	-	△635	-	△450	-
29年3月期第1四半期	305	△59.8	△616	-	△621	-	△447	-

(注) 包括利益 30年3月期第1四半期 △447百万円 (-%) 29年3月期第1四半期 △447百万円 (-%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第1四半期	△117.14	-
29年3月期第1四半期	△112.77	-

(注) 当社は、平成28年10月1日付で普通株式10株につき1株の株式併合を行い、平成29年4月1日付で普通株式1株につき2株の株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式併合及び株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり四半期純利益」を算定しております。

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第1四半期	5,816	1,491	25.6
29年3月期	6,945	2,518	36.3

(参考) 自己資本 30年3月期第1四半期 1,491百万円 29年3月期 2,518百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	-	10.00	-	300.00	200.00
30年3月期	-	-	-	-	-
30年3月期(予想)	-	50.00	-	200.00	250.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

- 当社は、平成28年10月1日付で普通株式10株につき1株の株式併合を行っております。平成29年3月期の第2四半期の配当金については当該株式併合前の実際の配当金の額を記載しております。
- 当社は、平成29年4月1日付で普通株式1株につき2株の株式分割を行っております。平成29年3月期の期末配当金については当該株式分割前の実際の配当金の額を記載しております。
- 平成29年3月期の期末配当金の内訳は普通配当250.00円、記念配当50.00円であります。
- 平成29年3月期の期首に当該株式併合及び株式分割が行われたと仮定し、平成29年3月期の年間配当金合計については200.00円として記載しております。
- 平成30年3月期の配当金予想については当該株式分割後の配当金の額を記載しております。

3. 平成30年3月期の連結業績予想（平成29年4月1日～平成30年3月31日）

（％表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	7,000	102.3	3,000	304.2	3,000	301.7	1,500	225.5	389.92
	～8,000	～131.2	～3,500	～371.6	～3,500	～368.6	～1,800	～290.5	～467.90
通期	13,000	95.1	5,000	358.7	5,000	354.9	2,500	312.4	649.86
	～15,000	～125.1	～6,000	～450.4	～6,000	～445.9	～3,000	～394.9	～779.83

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

平成30年3月期の連結業績予想については、レンジ形式により開示しております。

※ 注記事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

（4）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	30年3月期1Q	5,104,000株	29年3月期	5,104,000株
② 期末自己株式数	30年3月期1Q	1,257,332株	29年3月期	1,257,012株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	30年3月期1Q	3,846,788株	29年3月期1Q	3,965,827株

（注）当社は、平成28年10月1日付で普通株式10株につき1株の株式併合を行い、平成29年4月1日付で普通株式1株につき2株の株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式併合及び株式分割が行われたと仮定して、発行済株式数（普通株式）を算定しております。

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.2「1. 当四半期決算に関する定性的情報（2）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、諸地域との外交や経済の変動により、景気への影響に留意する必要があるものの、各種政策の継続推進を背景に、投資や雇用環境の更なる改善等が続くなかで、景気の好循環が期待されています。

このような状況のもとで、当社グループは企業理念「愛と美と豊かさの実践と追求」に基づき、コア事業である訪問販売領域の販売組織満足を獲得するとともに、全てのステークホルダーの満足度向上を目指し、「驚きと楽しさと感動に溢れる美しい生き方」とともに創造し、幸せと豊かさを提供する「ワンダ・フル・カンパニー」として成長すべく、企業活動に邁進してまいりました。

平成29年は企業テーマに「Happy」を掲げました。5月27日に開催しました「創立40周年記念 愛と美のつどい」においては、2,000名の販売組織の皆様と、前期の販売功績を称え、認め合い、中長期のビジョンである訪販化粧品業界No.1を実現しようという、未来への飛躍を決起する機会となりました。

「私はアイビー」という当社の訪問販売にかかわる方が、当社の目指す志や生き方を自身の生き方と捉えて誇りと喜びをもち、「日本の女性の肌を常に美しく続けること」を通して、訪販化粧品業界における確固たるポジションを獲得するとともに、当社にかかわる一人ひとりが「Happy」を実感できるよう、今年も訪問販売事業に経営資源を集中して展開してまいります。

当第1四半期においては、活動の原動力である販売組織のインセンティブ企画を軸とし、昨年、発売し好評を博しました美容液「レッドパワー セラム」を主力製品に育むための営業戦略や“春のキャンペーン”を中心とした販売戦略を強力に展開、推進してまいりました。また、その取り組みをドライブする販売組織づくりを積極展開した結果、前年同期比で営業所増設は35.8%増、ビューティマネージャー増員は5.3%増、アイビーメイツ増客は5.9%増となりました。そのような状況のもと、支援施策の効果もあり、当四半期の売上は増収となりました。

利益面におきましては、40周年記念式典費用等を計上した兼ね合いもあり、営業損失、経常損失、四半期純損失とも、ほぼ前年同期実績並みに推移しました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高420,536千円（前年同四半期比37.8%増）、営業損失632,953千円（前年同四半期は営業損失616,902千円）、経常損失635,046千円（前年同四半期は経常損失621,155千円）、親会社株主に帰属する四半期純損失450,616千円（前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純損失447,234千円）となりました。

なお、当社グループの事業は単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

### (2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後の見通しにつきましては、前期発売の製品「レッドパワー セラム」平成30年2月発売予定の新製品「ホワイトパワー セラム」を起爆剤に売上高の急拡大が続くと見込んでおります。また、各種販促キャンペーンなどを行い、売上拡大を後押ししてまいります。

今期においては、前期に引き続き各種研修動員数や営業所増設が順調であること、「レッドパワー セラム」および新製品「ホワイトパワー セラム」の拡販により、大幅な販売増を見込んでおります。また、レギュラー製品のリピート需要等の上積みも見込めることから、増収増益を見込んでおります。

また、配当予想につきましては、1株当たり中間配当として50円を、1株当たり期末配当として200円を予定しております。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,219,362	1,119,732
受取手形及び売掛金	2,112,517	508,358
商品及び製品	495,152	637,336
仕掛品	9,792	41,584
原材料及び貯蔵品	341,499	459,728
その他	377,768	624,988
貸倒引当金	△8,803	△5,731
流動資産合計	4,547,288	3,385,997
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	332,813	326,200
機械装置及び運搬具(純額)	44,942	41,465
土地	521,190	521,190
リース資産(純額)	4,114	3,657
その他(純額)	47,310	53,061
有形固定資産合計	950,371	945,574
無形固定資産		
	82,364	83,167
投資その他の資産		
退職給付に係る資産	347,890	356,629
投資不動産(純額)	405,443	404,122
差入保証金	324,224	324,199
その他	358,233	373,326
貸倒引当金	△85,493	△93,325
投資その他の資産合計	1,350,298	1,364,953
固定資産合計	2,383,034	2,393,695
繰延資産		
社債発行費	15,250	36,540
繰延資産合計	15,250	36,540
資産合計	6,945,574	5,816,233

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	595,868	637,159
短期借入金	310,000	310,000
1年内償還予定の社債	224,000	400,000
未払法人税等	693,763	4,199
賞与引当金	160,550	58,001
役員賞与引当金	58,150	-
株式給付引当金	-	26,811
返品廃棄損失引当金	22,000	22,000
その他	944,601	612,256
流動負債合計	3,008,933	2,070,427
固定負債		
社債	1,384,000	2,208,000
役員株式給付引当金	-	18,866
その他	34,483	27,536
固定負債合計	1,418,483	2,254,403
負債合計	4,427,416	4,324,830
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	804,200	804,200
資本剰余金	343,800	343,800
利益剰余金	3,677,515	2,649,851
自己株式	△2,207,115	△2,209,636
株主資本合計	2,618,400	1,588,214
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	17,628	21,059
土地再評価差額金	△117,871	△117,871
その他の包括利益累計額合計	△100,243	△96,812
純資産合計	2,518,157	1,491,402
負債純資産合計	6,945,574	5,816,233

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
売上高	305,092	420,536
売上原価	155,580	131,805
売上総利益	149,512	288,731
販売費及び一般管理費	766,415	921,684
営業損失(△)	△616,902	△632,953
営業外収益		
受取利息	1,221	4,856
受取配当金	269	437
受取賃貸料	9,277	6,701
雑収入	3,699	3,831
営業外収益合計	14,467	15,827
営業外費用		
支払利息	2,465	2,907
賃貸収入原価	10,057	9,840
雑損失	6,197	5,172
営業外費用合計	18,720	17,920
経常損失(△)	△621,155	△635,046
税金等調整前四半期純損失(△)	△621,155	△635,046
法人税、住民税及び事業税	3,022	3,022
法人税等調整額	△176,944	△187,452
法人税等合計	△173,921	△184,430
四半期純損失(△)	△447,234	△450,616
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△447,234	△450,616

(四半期連結包括利益計算書)  
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
四半期純損失(△)	△447,234	△450,616
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△116	3,430
その他の包括利益合計	△116	3,430
四半期包括利益	△447,350	△447,185
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△447,350	△447,185
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—



(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

**【セグメント情報】**

前第1四半期連結累計期間(自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)及び当第1四半期連結累計期間(自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)

当社グループは化粧品の専門メーカーとして、同一セグメントに属する化粧品の製造、販売を行っているため、記載を省略しております。